

修士論文（又は特定課題研究）要旨 （日本語）

題 目

インストラクショナルデザインに基づいた企業内 I T 研修教材の設計と開発

要 旨

I T 教育企業では、最新技術を教授するための様々な工夫がなされている。しかし、現在では I T を含む企業研修は縮小傾向にあるため、I T 教育企業は如何にして集客するか
に力を注ぐ。その一つがインストラクショナルデザインの基本である「入口」（それは通常
レディネステストを表す）の撤廃である。それにより、同じ研修内での受講者のレベルの
差が激しくなり、I T 弱者が排除される傾向にある。

I T 業界は他の業種と比較しても技術革新のスピードが速いことから、I T トレーナー
に求められる知識やスキルの変化が激しい。I T トレーナーは業界で常に最先端を行くた
めの自己研鑽は怠らないが、一方でいまだに存在する I T 弱者に対して効果的で効率的で
魅力ある研修を実施しているとは言い難い。I T トレーナーは聞けば何でも教えてくれる
生き字引ではなく、学習者と学習対象との間のやり取りをつなぐ役割を果たし、学習者の
理解を促す存在でなければならない。そのためのツールがインストラクショナルデザイン
に則った教材である。

本論文は、「企業内教育向けの教育工学」とも言われるインストラクショナルデザイン
の知見に基づいて、企業内 I T 教材と研修の開発を行い、I T 初心者に対しても効果的・
効率的・魅力ある研修が実施できることを検証するものである。